

# 第二中学区

## 1 はじめに

「小・中9年間を通して、釈迦内地区の子どもたちの健やかな成長を支援するために」を研究テーマに設定し、共通実践事項の確認・実践・年度途中の検証・今後の方向性の確認の流れで連携強化を目指すとともに、児童生徒間の連携強化にも取り組んだ。

## 2 今年度の取組

月 日	実 践 内 容	月 日	実 践 内 容
4月～	登校指導（毎月1日と15日）	9月4日	小・中交流会（6年生授業参観・授業体験、学校紹介・部活動体験）於：第二中
6月3日	連携委員会① （事業計画作成、部会開催について）	11月27日	第2回小・中連携研究会 於：釈迦内小 （授業参観、協議、情報交換）
7月3日	中学校紹介（6年生及び保護者対象）		
7月6日	第1回小・中連携研究会 於：第二中 （授業参観、協議等） 合同学校評議委員会も同日開催	12月14日	小・中交流会② 於 釈迦内小 （中2が町内児童会出席、集団下校）
7月17日	小・中交流会① 於 釈迦内小 （中3が町内児童会出席、集団下校）	2月1日	中学校入学保護者説明会 於：第二中
		3月28日	連携委員会②（小・中引き継ぎ、次年度の計画）

## 3 活動の実際

### (1) 小・中連携研究会（第1回：中学校会場、第2回：小学校会場）

どちらの研究会でも、授業・帰りの会参観後、3つの分科会で協議を行った。第1回研究会で話し合った重点実践事項について、第2回研究会では、その成果・課題を出し合い、さらなる連携を図るための共通した指導の方向性を確認した。

学習部会…課題とまとめを明確化した授業づくり、相手に伝えるために話す意識付け、各教科の基本的な用語を活用した表現や説明

特別活動部会…地域との顔の見える付き合い（ひまわりプロジェクト・防災学習）・ボランティア精神の育成・あいさつを返す側の姿勢

生徒・健康推進部会…情報モラル指導計画に基づいた指導と保護者への啓発、小・中の特色を生かした地域連携、昼食後の歯磨き指導の徹底

### (2) 小・中交流会

6年生の中学校生活への期待感を高めさせる交流会（授業体験や集会活動、部活動体験など）の他に、小学校町内児童会への中学生の参加機会を2回に増やした。夏季休業前の児童会では、自転車の安全な乗り方や地区の危険箇所などを中学生が説明した。

### (3) 小・中の特色を生かした連携

小学校のひまわりプロジェクト、中学校の防災学習は、それぞれの学校発信による地域と連携した活動であるが、今年度は昨年度以上に児童・生徒間の連携が進んだ。日程の都合上、一緒に活動することは難しいものの、釈迦内地区文化祭ではひまわり油・油かす肥料の販売協力など、地域への愛着をはぐくむ特色ある活動をしてきた。今後もお互いのねらいを共通理解し、可能な範囲での連携を模索していきたい。

## 4 おわりに

昨年度までの連携を土台にし、一小一中共通学区の利点を生かした活動を展開できた。地域とかかわる機会を意図的計画的に設定することで、地域とのつながりを児童生徒が意識する機会が増えているのも第二中学区の特長といえる。今後は、2年後に迫った3中学校の統合を見据えた小・小、中・中の情報交換、連携へと発展させる必要がある。



【小・中学生一緒に肥料販売】